

人材育成・研究で世界に通じる大学は？

新連載  
スタート

MAYAMA JIN  
真山仁

週刊

# ダイヤモンド

ハゲタカ 第5弾  
『シンドローム』

DIAMOND  
WEEKLY 2015  
定価 710円 11/7

第103巻43号/毎週土曜日発行/平成27年11月7日発行/大正2年5月10日第3種郵便物認可



# 大学

## ランキング

あなたは世界で戦えますか？



- ★世界ランクで東大・京大・早慶総崩れのワケ
- ★大学が自己分析するスーパーグローバル「当落」
- ★一橋落選のまさか
- ★MARCH・関関同立の明暗
- ★東洋大の爆上げ
- ★理科大に不戦勝で芝浦工大に神風
- ★都心集約を目指す法政の内憂
- ★創価大「40年の計」で金星
- ★64国際学部の英語力上昇度&就職実績
- ★学習院52年ぶり新学部の豪華
- ★まんま語学学校？ 近大の掟破り
- ★私大437校「財務」ランキング



オフタイムの楽しみ 子育て・教育

# エビデンス重視の教育論 安直なデータ主義には戒め

## 教

育におけるエビデンスの重要性を説いた『学力の経済学』。価値ある情報満載なのだが、惜しいのはテレビの評論家たちを切つて捨てたい気持ちからか、例えば「テレビゲームは有害だ」というのは、その昔『ロックンロールを聴くと不良になる』と言われたのと同様の、時代遅れのドグマだ」と書いたりしている点。短時間のゲームに実害がないことも、長時間のそれが完全な悪影響であることも、知ら

ない先生などいない。現場のゲームの問題はそこではない。他にも「子ども」とひとくくりにして、対象年齢が書かれていないなど、修正してほしい点は散見される。それでも、この本の功績は大きい。例えば「40人を35人学級に変更した改革」が、ほぼ無意味であったことを明示し、政策決定へのエビデンスの必要性を説き、「先生の質」に注目すべきと説得力あるデータを示す。これからのマクロの教育政策に大きな視点を与えた。

『幼児教育の経済学』も、とても似た視点から、同じ研究データについて言及しているのに、風格を感じる。それは乳幼児期の教育への介入が大事という第1章での著者の結論について、第2章で10人もの研究者が、否定的な視点も含めて立体的に評論している点だ。「サンプル数」や「もともと幼児

『幼児教育の経済学』も、とても似た視点から、同じ研究データについて言及しているのに、風格を感じる。それは乳幼児期の教育への介入が大事という第1章での著者の結論について、第2章で10人もの研究者が、否定的な視点も含めて立体的に評論している点だ。「サンプル数」や「もともと幼児

選・評  
高濱正伸  
花まる学習会代表

介入の熱心な提唱者自身が、プログラムを実行・評価した問題」の指摘など、どれも知的で説得力があり、安直に「これがエビデンスだ」と言い切ることを戒めているし、答えの定まりにくい教育という場での議論の価値を示している。『保育園義務教育化』は、「裸の王様」を思い出させてくれた。中室本に触発された特に教育が専門でもない若き頭脳が、偏見やしがらみのない目で、あっさりと言えを指摘した印象。こういう柔らかな感性と決断に、教育政策を任せてみるのもありだと思う。

## 「学力」の経済学

『学力』の経済学

中室牧子 著  
(ディスカヴァー・トゥエンティワン 1600円)



『幼児教育の経済学』

ジェームズ・J・ヘックマン 著  
大竹文雄 解説 / 古草秀子 訳  
(東洋経済新報社 1600円)

## 幼児教育の経済学



『保育園義務教育化』

古市憲寿 著  
(小学館 1000円)

アドラーブームはこの1冊からはじまった

# 嫌われる 勇気

自己啓発の源流  
「アドラー」の教え

世界各国で  
ベストセラー

嫌われる勇気

岸見一郎 古賀史健  
定価：本体1500円(+税) 978-4-478-02581-9

ダイヤモンド社